

## キリスト教文化研究所 2019 年度活動報告

### 運営委員会

2019年度は、4月11日、5月16日、6月13日、7月11日、10月10日、11月7日、12月5日、1月16日の計8回開催。主に、土曜自由大学（秋のコース）、「キリスト教文化研究所年報」、本研究所在当科目「人間論」・「キリスト教と文化」についてなどの話し合いが行われた。また、6月7日（金）、8日（土）にかけて白百合女子大学にて開催されたカトリック大学キリスト教文化研究所協議会に竹田教授と坂田専任講師が出席し、後日その報告がなされた。

### 土曜自由大学（秋のコース）

品川区との共催で、10月5日13:20～16:10、本学240教室において、2回の講演を開催した。今年度は「自然と自然（しぜんとしねん）」を総合テーマとして、各専門分野の講師陣よりそれぞれの視点からお話いただいた。講師及び演題は、講演順に次の通り。上智大学神学部特別契約教授瀬本正之「環境としての自然」、早稲田大学非常勤講師辻麻衣子「自然・技術・人間」。10月12日に予定されていた、本学日本語日本文学科専任講師仲谷健太郎「上代日本の自然観—万葉びとと自然—」、本学英語英文学科教授ブルース・アレン「『自然』と“Nature”の進化」は台風の影響により中止となった。出席者は延べ65名。

### 研究会

7月20日（土）14:00～16:00、本学本館小会議室において、本研究所客員所員鶴岡賀雄先生による研究発表「十字架のヨハネとスペイン神秘思想」が行われた。

### 合宿研修

新型コロナウイルスの影響により中止となった。